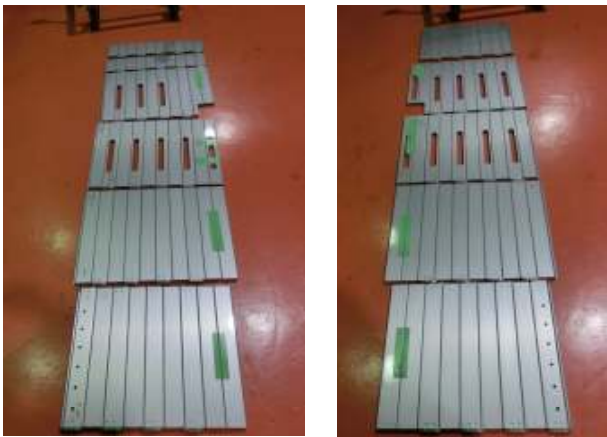




今月は アルミエクステリア工場 のK・Kを紹介します

■PAX-WAY組立見本の作成



●PAX-WAYはキャブ右/左とロタンダ右/左の2部構成で1基となっているが左右でも違いがあり、右の中でも使用パーツがバラバラで間違いやすい。そこでミニチュアで見本を作製し標準化の第1歩とした。

■耐風型補強材のフライス化



●形状が半丸のため、きちんとした治具がないとクランプ出来ないと思い込んでいたが、意外にそのままクランプしてフライスで安定的に加工ができた。ある意味、出来ないという思い込みからの脱却の改善!!ということになるのだろうか!?

■簡易寸法アタリ治具



●手動用サツシャーの専用にはなるが、寸法設定がいらす、セットするだけできちんと寸法が出る治具を作製。時間短縮に加えて安定した寸法が得られる。

■アルミ門松

お正月をアルミ形材で演出!!
『アルミ門松』
※AE工場らしく※

4つの形材の端材から作られています。



●本所で濱村さんが毎年、凄い門松を作製しているのを見てAE工場でも形材を利用したオリジナルの物を作ってみました。